

警察を名乗る電話に注意！

【事例】

警察を名乗る者から電話があり「あなたの銀行口座がマネーロンダリング（資金洗浄）に使われている。すでに逮捕した犯人があなたと共謀していると言っている。LINE のビデオ通話なら出頭せずに済む」などと言われて、ビデオ通話に誘導され、警察手帳のようなものを見せられた。その後、相手の指示に従い、住所や銀行口座等を伝え運転免許証を提示した。長時間通話が続き、金銭を振り込むよう言われたところで、不審に思い電話を切った。話してしまった個人情報の悪用が心配だ。

【警察が LINE や SNS のメッセージやビデオ通話等で連絡を取ることはありません】

警察署で使われることの多い下 4 桁が「0110」の電話番号を表示したり、LINE のビデオ通話に誘導し警察手帳のようなものを見せたりして消費者を信用させ、個人情報を聞き出したり、捜査の一環として金銭を振り込ませたりする手口です。

◇ 警察からと思われる番号でも、所属や担当者名等を聞いたうえでいったん電話を切り、警察署の連絡先を自分で調べたうえで相談しましょう。

◇ 簡単に信用せず、絶対に相手に個人情報を伝えないでください。

※ 少しでも不安に思ったら、消費生活センターまでご相談ください。

高砂市消費生活センター 079-443-9078

【消費者ホットライン（☎188）！】

消費者ホットライン（☎188（局番なし））は、近くの消費生活相談窓口を案内し、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

土・日、祝日など近くの消費生活相談窓口が開所していない場合には、国民生活センターにつながります。

※ 消費者トラブルで困ったときは、「一人で悩まず、まずは相談！」消費者ホットライン（☎188（局番なし））をご利用ください。